



朝晩の冷え込みは、まだまだ厳しいですが、日中は陽が差すと暖かさを感じるようになってきました。寒い日でも、子ども達は元気に、外遊びを楽しんでいます。感染症も流行する時期ですので、体調に配慮しながら、外遊びを沢山して丈夫な体を作りましょう！

<先月の感染症（12月20日～1月20日）>

胃腸炎 乳児 1名

嘔吐・下痢症状 乳児5名 幼児6名

年末から年始にかけて、嘔吐・下痢症状のお子様が多く出ました。

2月の身体測定予定

2日（月）幼児クラス

5日（木）乳児クラス

～冬の肌荒れ対策～

空気が乾燥する冬は、お肌も乾燥する季節です。カサカサして肌が荒れているお子様が多くなっています。子どもは、肌のバリア機能が未発達です。そのため、荒れやすいので、日々のケアを心がけ、しっかりと保湿をしてデリケートな肌を守りましょう。

外遊びや手洗いのあと、保湿クリームを塗る。

冬の寒風に地肌をさらさない。



（長そで・長スポンの着用）

おたよりを紙媒体で欲しい方は、事務所までお越しください。また、おたよりは園のホームページにも掲載しております。

★そろそろ花粉の季節です…

～花粉症対策を万全に～

＜2026年の花粉飛散予測は・・・？＞

日本気象協会の予測では、2026年の花粉シーズンは、2月上旬に九州などで飛散が開始し、東日本・北日本では例年より飛散量が多い、とのことです。

2026年 花粉の飛散傾向

例年比 2025年12月2日発表

札幌 非常に多い

新潟 多い

仙台 非常に多い

金沢 多い

広島 並

福岡 やや多い

高松 並

大阪 やや少ない

名古屋 多い

※島根県は例年比はありません。日本気象協会 tenki.jp

＜日常生活で気をつけることは？＞

- マスク、花粉症用メガネを着用する。
- 部屋の換気時にはレースのカーテン等で遮るとともに、開窓を10cm程度にとどめる。
- 掃除をこまめに行い、掃除機だけでなく、濡れ雑巾やモップによる清掃を行う。
- 洗濯物は屋内に干す。屋外に干すと花粉が洗濯物に付着するため。
- 羊毛や毛織物の衣類ではなく、ポリエステルや綿製品で起毛のない衣類を着用する。

＜「花粉症用のメガネ」着用についてのお願い＞

毎年、花粉症がひどいので「保育園で『花粉症用メガネ』を着用させてほしい」との相談があります。しかし、保育の妨げになる場合がありますので、保育園でのメガネ着用は、医師の指示があった場合のみとさせていただきます。

メガネ着用の必要がある場合は看護師にご相談下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。